

# 『地域包括システム構築における 看護職の役割について』 研修会実施報告

日時 : 平成 30 年 3 月 17 日  
対象者 : 全体研修  
参加者数 : 57 人 (院外 24 人)  
目的 : 地域包括ケアシステムを理解した上で  
看護職の役割等を学ぶ

## <講師の紹介>

公益社団法人大阪府看護協会会長 高橋 弘枝先生  
大阪大学医療技術短期大学部看護学科卒業され  
大阪教育大学大学院教育学研究科修士課程終了  
独立行政法人地域医療機能推進機構  
大阪病院看護部長を歴任



## <内容>



今回の研修では、地域包括ケアシステムにおける外来看護の重要性について話され、外来での適切な処置や対応を行う事で緊急入院の減少にもつながる事を学びました。病棟においては、入院時から退院後のイメージを作り、ケアを通して患者の背景を知り、退院後の環境が整っているかをイメージし、支援していくことの大切さを学ぶ事ができました。

今回の研修では近隣医療機関の看護職からも受講生として 24 名の方が参加されました。グループワークでは意見交換が活発に行われました。院内院外関係なく、1つのグループとして討議し地域との繋がりを感じる事が出来た貴重な研修でした。